

LL45 対応 直貼りマンションリノベーション・リフォーム用  
防音無垢フローリング

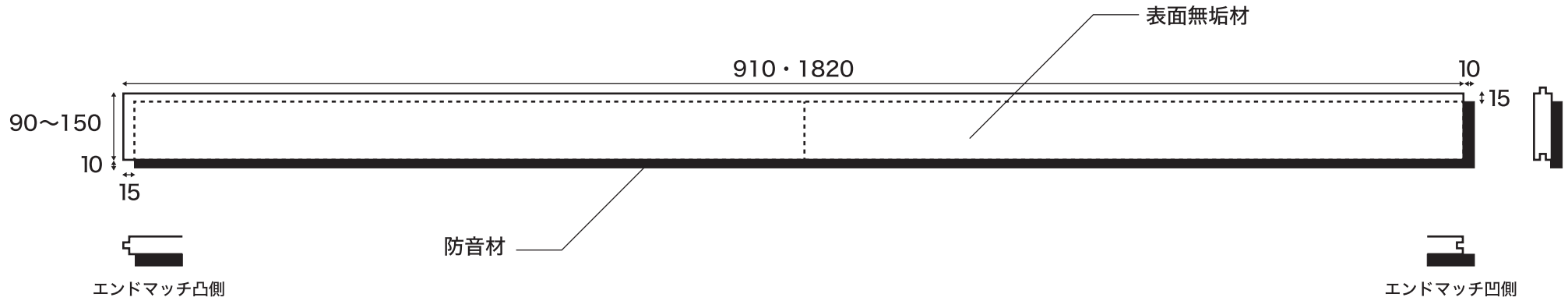
## 木魂防音無垢フローリング 取り扱い説明書(取付)



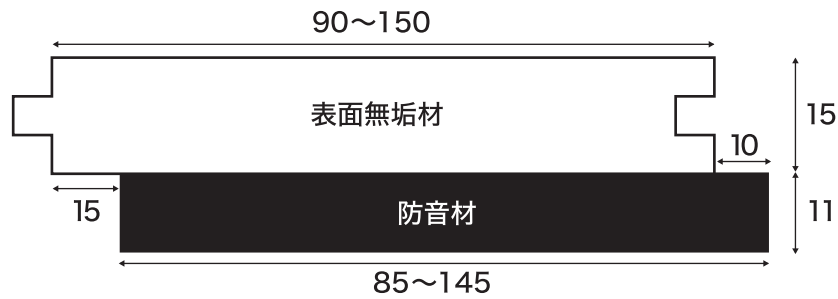
無垢フローリング専門店  
KODAMA

東京都江東区新木場 1-6-13 木のくに屋ビル 4F  
TEL : 03-3522-4169 FAX : 03-3522-4170  
URL : <https://www.muku-flooring.jp>  
E-mail : [kodama@muku-flooring.jp](mailto:kodama@muku-flooring.jp)

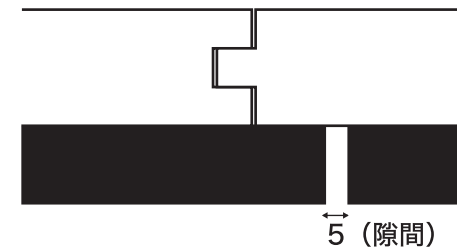
# 製品概要



断面



連結時



単位：mm



無垢フローリング専門店  
**KODAMA**

東京都江東区新木場 1-6-13 木のくに屋ビル 4F  
TEL : 03-3522-4169 FAX : 03-3522-4170  
URL : <https://www.muku-flooring.jp>  
E-mail : [kodama@muku-flooring.jp](mailto:kodama@muku-flooring.jp)

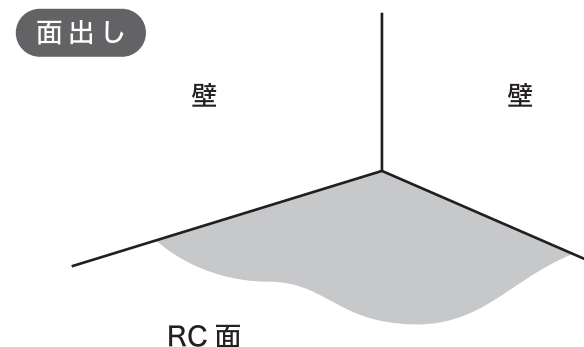
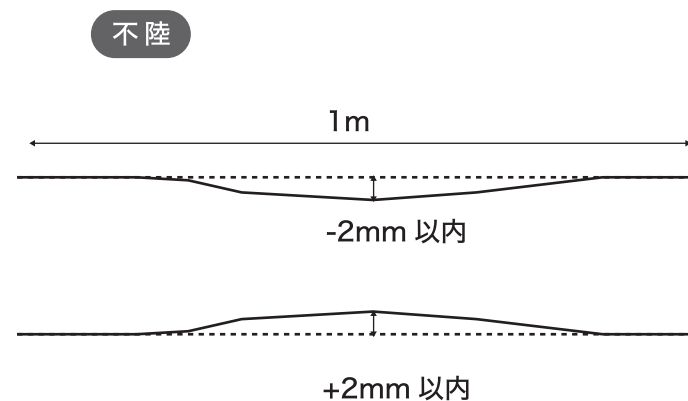
# 施工手順

## 1. 下地条件の確認

- 本製品はモルタル下地専用です。
- 沈み込みによる割れが発生するため、下地は必ず平滑にしてください。
- 打設後、夏期で3週間、冬期で4週間が目安になります。  
モルタル下地として含水率が10%以下であることを確認してください。  
乾燥が不十分な場合は接着不良や床材の反りの原因になります。
- 施工前に必ずセメント系のセルフレベラーで不陸の調整を行ってください。  
不陸は1mあたり±2mm以内であることを確認してください。  
(石膏系のセルフレベラーは使用しないでください。接着不良の原因になります。)
- たわみによる割れが発生するため、クッションフロア、パーティクルボード、MDF等の下地 および二重床への使用は避けてください。

## 2. 下地調整

- 清掃後、不陸調整が必要な場合はセルフレベリング等で面だしをします。



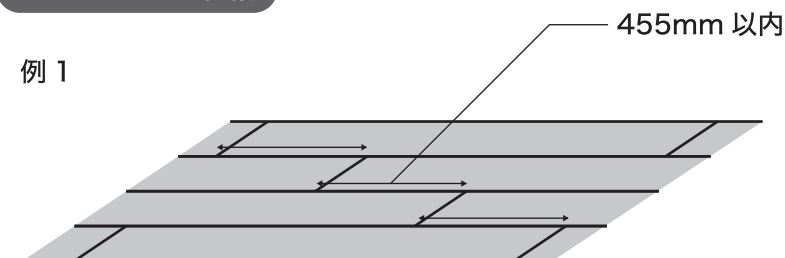
### 3. 仮並べ

- 敷き詰めたときの色・柄のバランスを確認します。  
その際、となりあうエンドマッチの間隔を 455mm 以内に収めます。
- ※基本的な貼り方は乱貼りになります。  
これ以外の貼り方につきましては事前にご相談ください。

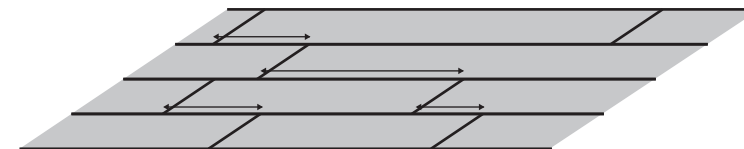
### 4. 接着剤の塗布

- 接着剤は必ず1液型ウレタン系接着剤で専用の物（※品番：LB-01）をお使いください。
- 下地のコンクリート・モルタルにクシ目ゴテを使い、万遍なく接着剤を塗布してから貼り込んでください。  
その際にサネの中に接着剤が入らないよう、気をつけて施工してください。  
塗布方法は、接着剤に添付の施工説明書に従ってください。
- 裏に直張り用の防音材を貼る事でフローリングに若干の反りが出る場合があります。フローリングをスラブに接着後に適度な重しを乗せ、圧着させる様をお願いいたします。

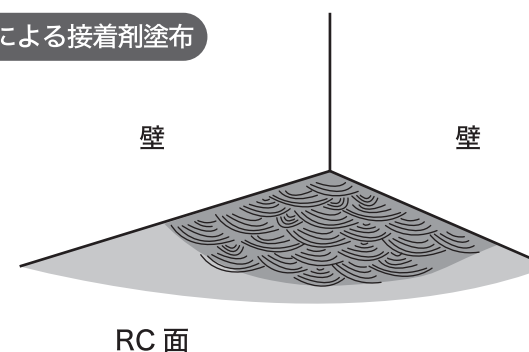
エンドマッチの間隔



例 2



クシ目ゴテによる接着剤塗布



## 5. 防音フローリングの敷き詰め

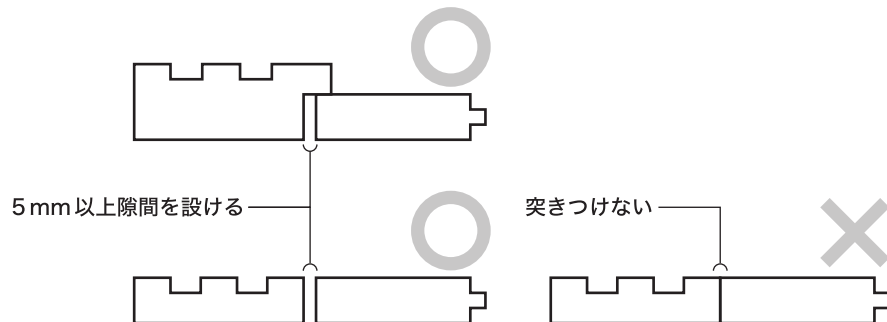
- 仮並べした防音フローリングを実際に敷き詰めていきます。その際、先に固定したエンドマッチ凹側に、エンドマッチ凸側を少し斜め上から入れ込むようにするとスムーズに行えます。
- 床材が膨張し、突き上げが生じる恐れがあるため、壁面との間に5～10mm程度の隙間を設けて下さい。またこれを隠すため、巾木を後付けしてください。
- 貼りはじめの床材裏部において、防音材が入っていない部分は、下地すき間部分を含めてフローリングをカットするか、11.5mm厚（コンパネ等）の小根太を入れてボンドで固定し、空間を無くしてください。

※敷き込み時に、接着面を擦らないようご注意ください。

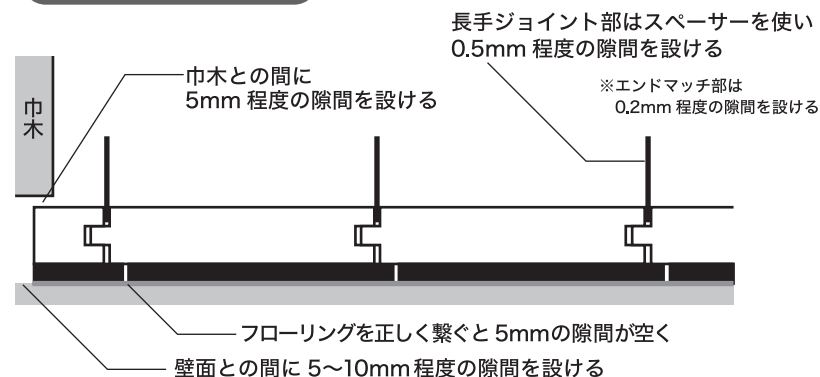
絶対に足で蹴り込んだり、無理に叩き込んだりしないでください。

靴の裏に付く接着剤、施工者様の手についた接着剤には充分ご注意ください。

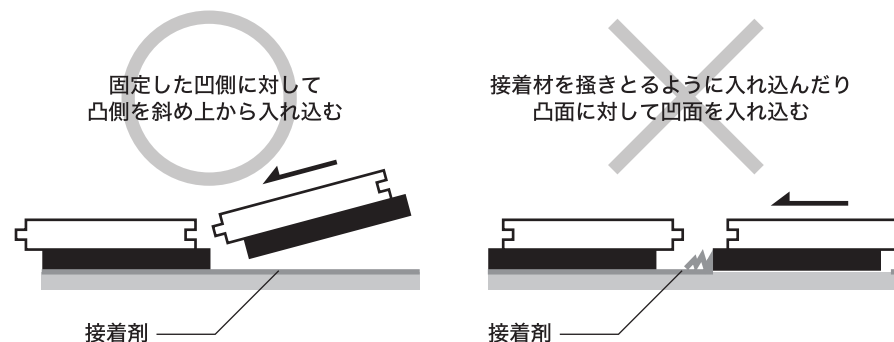
### 敷居・ドア枠・框・床見切りなど



### 隙間の処理 (断面図)



### 敷き詰め方のポイント





長手ジョイント部どうしは密着させず、スペーサーを使って0.5mm程度あけて施工してください。  
また、エンドマッチ部は0.2mm程度隙間をあけて施工してください。接着剤が完全に乾燥するまでは、スペーサーは抜かずに刺したままにしてください。  
きつく寄せすぎると床鳴り、突き上げや波打ち現象の原因になります。

## 6. 養生

- 施工後の養生シートは、通気性の良いものをご使用下さい。工事中のコンクリート・モルタルは完全には乾燥していません。通気性に劣る養生シートをお使いになりますと、下地からの湿気が逃げる場所を失います。特に夏場は、シートの中がサウナ状態になり、フローリングにスペースを持たせていても「膨張・突き上げ」の可能性が高くなります。充分ご注意ください。

## ▲ご注意ください

- 『木魂防音無垢フローリング』は納期が2～3週間ほど掛かります。納期には十分余裕をもってご注文ください。
- お届け時の荷姿はパレット積となり、1階車上渡しとなります。必ず荷受人が必要となります。
- 地形や地質、下地や湿式工事の影響による水分（湿気）には充分ご配慮ください。
- 遮音性を高めるために、裏側に特殊クッション材を使用しています。歩いた時の、若干柔らかく沈むような感触は、遮音性能を得るためやむを得ない現象です。どうしても歩行感が気になる方は、新木場ショールームでご体感いただくことが可能です。
- 床材の継ぎ目部分がすれて床鳴りがする場合があります。このほかワックスや表面コート剤の塗布、下地条件などにより音が発生する場合があります。
- ピアノや冷蔵庫などの重量物の脚部には、小幅の保護板などの緩衝材（インシュレーター）を敷いて重量を分散させてください。また、移動させる時は、引きずらないようにご注意ください。直接置いたり、引きずって移動すると凹みやキズのもとになります。

東京駅から電車で8分・新木場駅より徒歩2分

